

121動力伝導機構を起因物とする死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2018	1	15 ～ 16	自社工場内で、設備保全中に修理後の、試運転中の設備のベルトに触れ右手中指を負傷した。（同席していた作業員から、近づかずに離れて様子を見ているように言われていた。）	22	7	11002	10～ 29人
2	2018	1	11 ～ 12	古紙衣類ごみを工場搬入後、センターに戻る途中、左側車線を東向きに走行していたところ、前方交差点が渋滞していたため、停止線で停車していた際、後方から相手車両（3tトラック）に追突された。	45	7	11409	1～9 人
3	2018	1	17 ～ 18	洗車場の高圧洗浄機を凍結防止の水抜きのため、安全カバーを開け、そのままの状態で作動させているとき、調子が悪く止まりそうになったので、点検のため電源を切ろうと、洗浄機の右側のスイッチに右手を伸ばしたとき、急に動き出し、左手が駆動ベルトに触っていたためにゴム手袋と一緒に左手指がプーリーに巻き込まれ、左中指、薬指を切断した。	22	7	80409	1～9 人
4	2018	2	10 ～ 11	機械の洗浄後にすすぎ作業を行っていたところ、奥側に残査を発見した。その際ホースのお湯の勢いで飛ばそうとベルトに近づいたところ、ホースが機械に巻き込まれ慌てて手を離れた際に、右手の手の平がベルトに接触し被災した。	69	8	10103	300 ～ 499 人
5	2018	2	8 ～ 9	自社工場内で培土製造時に使用する砕土機が作動不良だったためベルトを交換し、交換後の状況を確認していた。交換していない別のベルトに原因があると思い、砕土機の稼働中にベルトの張りを指で確認しようとベルトに触れた際に、ベルトとプーリーに指	68	7	40302	10～ 29人

				を巻き込まれ右手人差し指、中指の第二関節から上を切断した。				
6	2018	2	12 ～ 13	機械清掃中、木片に紙やすりを巻き付けてチェーンを動かしながらカスを取ろうとして電源を入れたところ、皮手袋の指先先端がヤスリごと機械に引き込まれ、親指が挟まれた。	64	7	10909	10～ 29人
7	2018	2	23 ～ 24	メダルの回収作業中、メダルの入ったBOXを引っ張り出す際、モーターチェーン部分に右手中指が巻き込まれて負傷した。	22	7	140309	10～ 29人
8	2018	2	10 ～ 11	稼働している機械に注油しようとしたときに、回転しているチェーンの下半分が開放状態になっていたため、左手がチェーンに巻き込まれた。	20	7	10109	100 ～ 299 人
9	2018	2	17 ～ 18	エレベーターの部品交換の確認のために、機械室のモーターの駆動ベルトを確認していたところ、モーターが急に回り出し、左手がベルトとプーリーに引き込まれ負傷した。	47	7	30302	100 ～ 299 人
10	2018	2	9 ～ 10	ベルコンが滑って材料が溜まったため、ベルコンを停止して材料の除去と掃除及び動きの確認をしていたところ、何かの拍子に手首が巻き込まれた。	24	7	10901	1～9 人
11	2018	2	8 ～ 9	屠鳥場内で作業中、定位置で落ちなかった鳥をシャックルから外そうとして、バランスを崩し滑りそうになったため、上部のコンベアレールにつかまったところ、コンベアのコロに親指が挟まれ、引き抜こうとして負傷した。	37	7	10101	50～ 99人
12	2018	2	13 ～ 14	ツインテーブル終点で注文材を挽き終わり、何気なく動いているローラーとチェーンカバーの上に手を置いたところ、手袋が巻き込まれ負傷した。	17	7	10401	50～ 99人
13	2018	2	18 ～	会社の敷地内でバスのエンジンを始動したまま、目視でファンベルトの張り具合の点検をした際に、誤って回転しているベルトに	43	7	40202	50～ 99人

			19	指を巻き込まれ、左手（中指、人差し指）を欠損した。				
14	2018	3	14 ～ 15	工場内で成形機ボックスを組み立て中にボルトが斜めに入っていた。直すため引き抜こうとしたら、作業員がスイッチを入れベルトが回り、左手指をベルトとプーリーに挟まれ、左薬指を負傷した。	54	7	10901	10～ 29人
15	2018	3	16 ～ 17	グラインダーのベルトを交換していたとき、ベルトが緩んだ状態で回転させてしまい、ベルトが外れて左手人差し指に当たり裂傷を負った。	38	6	11202	30～ 49人
16	2018	3	13 ～ 14	乾麺の計量結束機で麺を束ねる作業中、計量機のゆすりが停止していたので動かそうと思い、Vベルトを直下に左手でつかみ引いたときにゆすりモーターが動き出し、左手指先にプーリーで切り傷を負った。	57	7	10109	100 ～ 299 人
17	2018	3	9 ～ 10	カレンダーロール周辺汚れによる製品の欠点を確認し、駆動側カバー付近のメタルロール端の汚れを乾いたウエスで拭き取った後、別の作業者にロール運転再開の合図を送った。その直後駆動ベルト付近に汚れを再度発見し、徐動状態となっていたプーリーとトップロールの食い込み部分をウエスで汚れを拭き取ろうと右手を入れたところ、ウエスとともに右手親指・薬指・小指がロールとベルトに挟まれ負傷した。	54	7	10601	100 ～ 299 人
18	2018	3	9 ～ 10	工場内倉庫で、地下ピットにある粉碎機に異常があったため、機械を停止し、機械のスクリーンメッシュの中の、メッシュの調整を行う際、素手でベルトを回してしまい、プーリーに左親指が挟まってしまい負傷した。	65	7	80109	10～ 29人
19	2018	3	16 ～ 17	コンベアの戻り側で、タオルで拭き掃除をしていた際、汚れの落ちが悪かったため周囲を見渡していたら駆動部のスナップロールに菓子粉が付着していた。その際、タオルを持った手がロールに近い位置にあったため、タオルと同時に巻き込まれてしまった。	38	7	170101	100 ～ 299 人
			10	工場内で、中古射出成形機のメンテナンス中に射出成形機のプー				

20	2018	3	11	リーとベルトの間に、右手がはめていた軍手とともに巻き込まれた。	37	7	80209	1～9 人
21	2018	3	19 20	冷凍工場投入場の製造ラインの内側（ライン2本の中）で、1号側で清掃中、洗剤がなくなった。洗剤を補充しに、北側の薬品庫に向かうため、ラインの端（東側）をまわると時間がかかるため、薬品庫の直線上にあるスリットカッターコンベアの下をくぐって移動しようとした際、スリットカッターの凸部に胸をぶつけ、胸部骨折と診断された。	70	3	10103	—
22	2018	3	9 10	災害当日、被災者は、乾燥剤を製造中に原料が切れたために原料タンクを交換した。そのとき、タンク出口のフタがスクリーコンベアのホッパー内に落下し、そのフタを拾い上げようとして、スクリーに手袋が巻き込まれ切断した。	21	7	11709	50～ 99人
23	2018	4	9 10	チェーンを点検中、異音があり、オイル切れと判断し、スプレーで注油後、ギア部に付着したリントを除去しようとして、無意識に手を入れてしまい、右手薬指及び中指が巻き込まれた。	25	7	11703	100 ～ 299 人
24	2018	4	11 12	工場建屋1Fにて、原料を上部に運搬するスクリーコンベアが稼働中に動かなくなり、内部調査のため指を入れたところ動き出し、スクリーに巻き込まれた。	23	7	10104	30～ 49人
25	2018	4	15 16	精錬作業場で、ゴム生地 of 異物除去作業のため、押し出し棚の電源を入れ、スクリーを回転させたのち、ゴム投入口をウエスで清掃していたが、誤ってスクリーに右腕が巻き込まれた結果、切断に至ってしまった。	18	7	10806	50～ 99人
26	2018	4	11 12	当社工場内の段ボールケース製造機の誘導棒を動かすときに、手が滑り誘導棒下にあった、駆動ベルト部分に誤って右手親指部をぶつけて負傷した。	42	3	10609	30～ 49人
				操業状態に異常はなかったが、本人はフィルム繰り出し装置の				

27	2018	4	20 ～ 21	チェーンの緩みが気になり、繰り出し装置を停止させ、チェーンのテンションボルトを緩めようとした。何処に手を置いたか本人の意識はないが、機械の動作からすると恐らく繰り出し装置は停止させていたが、上下作動する奥にあるクランク装置は停止されずに左手をモーター下部に置き、クランク棒と架台の間で左側前腕部を挟まれ圧挫傷を負った。	32	7	10601	50～ 99人
28	2018	5	12 ～ 13	農場の豚の分娩準備作業中、屋外動力噴霧器の設置場所で圧力抜き停止作業をするときに、モーターを回すためのVベルトに誤って手をかけてしまい、危険防止カバーが外れていたため左手薬指を損傷した。	28	7	70101	10～ 29人
29	2018	5	4 ～ 5	肌不良部を搬送ローラー間にあるエアー配管保護用カバー上で吊りだそうと考え、肌不良部を落下させた。その際、肌不良部と配管保護カバーが土間に落下しエアー配管を折損させ、被災者はエアー漏れを止めるため稼働域の電源を落とさないまま、搬送ラインを乗り越えようとエメリー切断機ベルトカバーの縁を握った。その際に、ベルトカバーとVベルトの隙間に指が入り、駆動しているVベルトに轆かれ右手を被災した。	32	7	11001	1000 人以上
30	2018	6	17 ～ 18	サービス工場内でエンジン駆動中の異常音を診断する際、駆動中の補機ベルト付近の機器を素手で触診していたところ、補機ベルトに右手が接触し、環指を負傷した。	33	7	80202	10～ 29人
31	2018	6	18 ～ 19	機械を立ち上げて動作を確認する際に、調整砥石側から異音がするため、プーリー側のカバーを外して、低速で回転させて状況を確認していたところ、右手中指がモーター側プーリーとタイミングベルトの間に挟まり裂傷を負い、出血した。	34	7	11201	100 ～ 299 人
32	2018	6	11 ～ 12	自動車整備中、回転中のエンジンベルトに不注意で触れてしまい、左手指をエンジンベルトに挟まれた際、装着していた手袋が切れたため左手は解放されたが、薬指に5cmの創傷と神経損傷を負い、左手首を捻挫した。	33	7	80202	10～ 29人

33	2018	6	13 ～ 14	振動ふるい機の下に溜まっている砂を取り除くためホウキで掃いている際、稼働中の振動ふるい機のプリー部分に近付いたとき、右手が当たった。	56	7	150102	1～9 人
34	2018	6	15 ～ 16	工場で製品の結束作業中、ブレンダーギャング出口から流れてきた製品が、ライブローラーから結束台に正常に落ちなかったので直そうとしたとき、誤ってライブローラーのチェーンに軍手が引っ掛かり、左薬指先端をギアに挟まれ挫創を負った。	58	7	10401	30～ 49人
35	2018	6	13 ～ 14	工場でブロワ装備作業の研修中、駆動用Vベルトを取り付けるために、4人でベルトを掛けながら、ベルトプリーを回転させるとき、被災者が素手で（保護手袋未着用）ベルトを掴んで引っ張ったとき、右手人差し指の第1関節から指先をプリーとベルトの間に挟んだ。	18	7	11301	10～ 29人
36	2018	6	16 ～ 17	廃棄物の中間処理施設で、作業終了後、清掃道具の片付けをしていたとき、高さ1m程のベルトコンベア下にゴミが落ちているのを見つけ、拾って手前から反対側にくぐり抜けようとした際、誤ってベルトコンベア裏側の鉄骨部分に頭をぶつけた。	39	3	150103	10～ 29人
37	2018	7	15 ～ 16	大型製材機械を用いて挽材作業中、機械の間に落ちた端材を取り除こうとしたところ、回転中のローラーチェーンとギヤの間に手袋を巻き込まれ、右手の小指全部と薬指の一部を受傷、切断した。	43	7	10401	1～9 人
38	2018	7	11 ～ 12	機械主軸の工具を外そうとしていたところ、左手で誤って工具回転ボタンを押してしまったため、工具が回転し右手を負傷した。	55	8	11305	1～9 人
39	2018	7	19 ～ 20	機械裏にて油圧タンクが停止している状態で、ギアカバーを外し落ちていたチェーンを取ろうとしたところ、手袋とともに手がギアに巻き込まれた。	32	7	11301	10～ 29人
			9	ターレット加工機を廃棄処分の際、駆動部のベルトを取り外すためプリーとベルトの間を緩め、右手で引っ張ったとき、被災者の				50～

40	2018	7	7 ～ 10	お腹が電源スイッチに当たり通電し、機械が作動したため、プーリとベルトに右手指を挟まれ裂傷を負った。	78	7	11209	99人
41	2018	7	16 ～ 17	先輩社員が工場内で作業しているのを見学中に、シャーリングのベルトコンベア部分に手を置いてしまい、そのまま機械に巻き込まれて左手を骨折した。	41	7	170101	50～ 99人
42	2018	8	7 ～ 8	加工機に材料を投入していたが、チェーンを逆回転した際に、チェーンがレールから外れていることに気付き持ち上げ戻そうとしたが、チェーンと歯車のところまで両手が巻き込まれた。	20	7	10401	30～ 49人
43	2018	8	8 ～ 9	不具合があり停止させたベルトコンベアの動作方向の調整作業に従事し、モーターを作動させながら回転状態を確認していたところ、修正のため下側のベルトを左手で持ち上げ、一気に左手をローラーに挟まれた。	62	7	10904	10～ 29人
44	2018	8	9 ～ 10	レーザーのコンプレッサーの電源を落として点検調整終了後、工場長が電源を入れたところ、コンプレッサーのベルトが外れ、左手がコンプレッサーに巻き込まれ被災した。	51	7	11209	1～9 人
45	2018	8	8 ～ 9	第2面貼り機の清掃作業中、グルーローラー下にはみ出したチェーン箇所付近の接着剤の除去を左手で行っていたとき、社員がそれに気付かず、機械のスイッチを入れたのでチェーンが回り、除去作業をしていた左手第2指をチェーンで挟まれて、左第2指第1関節部を切断した。	62	7	10501	50～ 99人
46	2018	8	13 ～ 14	ロールプレス機のベルトの修理中、機械が完全に停止する前に手を差し入れたため、ベルトに巻き込まれ右手甲に大きな擦り傷を負った。	62	7	130201	30～ 49人
47	2018	9	21 ～ 22	2階から1階へ新聞を運ぶベルトコンベアのメンテナンス中、駆動タイミングベルトの異音がし、本来は停止するはずだが、運転したままウエスでベルトを清掃しようとして、右手人差し指から小指までをベルトとギアの間に巻き込まれ、骨折等の負傷をし	37	7	10709	—

				た。				
48	2018	9	6 ～ 7	ブロワのVベルトを目視で点検中、安全カバーの点検口に手を入れ、緩やかに回転するVベルトの上面を右手で押さえつけて止めようとした際、ベルトが止まらず右手が回転方向に持っていかれて、ベルトとプーリーの間に右手人差し指が挟まれた。	23	7	10109	100 ～ 299 人
49	2018	9	15 ～ 16	農業集落排水施設の沈殿槽汚泥引抜ポンプの点検中、近くに寄って動作状況を確認していた際、右手着用のゴム手袋がポンプに引っ掛かって引っ張られ、ポンプのVベルトとプーリーに引っ掛かって右示指切断、右中指挫創を負った。	52	7	150103	10～ 29人
50	2018	9	11 ～ 12	工作機械の修理を行っている際、技術者から切粉チップコンベア排出口に穴があいていると指摘があり、目視では確認できないため手で穴のサイズの確認をしていた。その際、機械を止めずグローブもはめていなかったため、穴の部分に指先が入り、コンベアのスクリューに指が挟まれ、右手薬指を骨折した。	67	7	11305	10～ 29人
51	2018	9	16 ～ 17	工場にてカット機調整作業中、線の直線度を矯正するためボルト締の強靱等調整中、ギアに巻き込まれて右環指手指不全切断、右小指中節骨開放骨折、右小指伸筋腱損傷を負った。	57	7	11001	10～ 29人
52	2018	9	2 ～ 3	工場内で、硝化ブロワー故障のため手回し確認中、急に回転したので体勢を崩し、右手がベルトとプーリーの間に挟まり、小指裂傷・薬指第1関節切断・中指骨折を負った。	25	7	170209	100 ～ 299 人
53	2018	9	17 ～ 18	農場従業員が台車で餌を移動させていたところ、スペースが狭く、側面のミスト巻き上げウインチの取っ手に当たりそうになったため、取っ手を動かしたところ、逆高速回転して落ちそうになり、ウインチを止めるため手を突っ込んだ際に骨折した。	34	7	60101	—
54	2018	9	21 ～	2階から1階へ新聞を運ぶベルトコンベアーのメンテナンス中、駆動タイミングベルトの異音がし、本来は停止するはずだが、運転したままウエスでベルトを清掃しようとして、右手人差し指から	37	7	10709	—

			22	小指までをベルトとギアの間に巻き込まれ、骨折等の負傷をした。				
55	2018	9	8 ～ 9	熱処理室にて、乾燥機から出てくる製品をカゴ取りするラインの清掃時、タクトコンベアの拭き取りをペーパータオルでしていたとき、ペーパータオルがチェーンに挟まり、取り除こうとして少し機械を動かしたところ指を挟んだ。	64	7	10101	100 ～ 299 人
56	2018	9	6 ～ 7	ブロワのVベルトを目視で点検中、安全カバーの点検口に手を入れ、緩やかに回転するVベルトの上面を右手で押さえつけて止めようとした際、ベルトが止まらず右手が回転方向に持っていかれて、ベルトとプーリーの間に右手人差し指が挟まれた。	23	7	10109	100 ～ 299 人
57	2018	9	15 ～ 16	農業集落排水施設の沈殿槽汚泥引抜ポンプの点検中、近くに寄って動作状況を確認していた際、右手着用のゴム手袋がポンプに引っ掛かって引っ張られ、ポンプのVベルトとプーリーに引っ掛かって右示指切断、右中指挫創を負った。	52	7	150103	10～ 29人
58	2018	9	11 ～ 12	工作機械の修理を行っている際、技術者から切粉チップコンベア排出口に穴があいていると指摘があり、目視では確認できないため手で穴のサイズの確認をしていた。その際、機械を止めずグロブもはめていなかったため、穴の部分に指先が入り、コンベアのスクリュウに指が挟まれ、右手薬指を骨折した。	67	7	11305	10～ 29人
59	2018	9	2 ～ 3	工場内で、硝化ブロワー故障のため手回し確認中、急に回転したので体勢を崩し、右手がベルトとプーリーの間に挟まり、小指裂傷・薬指第1関節切断・中指骨折を負った。	25	7	170209	100 ～ 299 人
60	2018	9	15 ～ 16	リサイクルセンター手選別作業室で、清掃点検作業時、金属自動選別機コンベアを運転状態のまま点検を行い、駆動ベルトに右手が接触してローラーに巻き込まれ、ベルトとローラーの間に右手親指が挟まれて負傷した。	45	7	150103	10～ 29人

61	2018	9	17 ～ 18	農場従業員が台車で餌を移動させていたところ、スペースが狭く、側面のミスト巻き上げウインチの取っ手に当たりそうになったため、取っ手を動かしたところ、逆高速回転して落ちそうになり、ウインチを止めるため手を突っ込んだ際に骨折した。	34	7	60101	—
62	2018	9	21 ～ 22	2階から1階へ新聞を運ぶベルトコンベアーのメンテナンス中、駆動タイミングベルトの異音がし、本来は停止するはずだが、運転したままウエスでベルトを清掃しようとして、右手人差し指から小指までをベルトとギアの間に巻き込まれ、骨折等の負傷をした。	37	7	10709	—
63	2018	9	8 ～ 9	熱処理室にて、乾燥機から出てくる製品をカゴ取りするラインの清掃時、タクトコンベアの拭き取りをペーパータオルでしていたとき、ペーパータオルがチェーンに挟まり、取り除こうとして少し機械を動かしたところ指を挟んだ。	64	7	10101	100 ～ 299 人
64	2018	9	6 ～ 7	ブロワのVベルトを目視で点検中、安全カバーの点検口に手を入れ、緩やかに回転するVベルトの上面を右手で押さえつけて止めようとした際、ベルトが止まらず右手が回転方向に持っていかれて、ベルトとプーリーの間に右手人差し指が挟まれた。	23	7	10109	100 ～ 299 人
65	2018	9	11 ～ 12	工作機械の修理を行っている際、技術者から切粉チップコンベア排出口に穴があいていると指摘があり、目視では確認できないため手で穴のサイズの確認をしていた。その際、機械を止めずグロブもはめていなかったため、穴の部分に指先が入り、コンベアのスクリュウに指が挟まれ、右手薬指を骨折した。	67	7	11305	10～ 29人
66	2018	9	16 ～ 17	工場にてカット機調整作業中、線の直線度を矯正するためボルト締の強靱等調整中、ギアに巻き込まれて右環指手指不全切断、右小指中節骨開放骨折、右小指伸筋腱損傷を負った。	57	7	11001	10～ 29人
67	2018	9	2	工場内で、硝化ブロワー故障のため手回し確認中、急に回転したので体勢を崩し、右手がベルトとプーリーの間に挟まり、小指裂	25	7	170209	100 ～ 299

			3	傷・薬指第1関節切断・中指骨折を負った。					人
68	2018	9	15 ～ 16	リサイクルセンター手選別作業室で、清掃点検作業時、金属自動選別機コンベアを運転状態のまま点検を行い、駆動ベルトに右手が接触してローラーに巻き込まれ、ベルトとローラーの間に右手親指が挟まれて負傷した。	45	7	150103	10～ 29人	
69	2018	9	17 ～ 18	農場従業員が台車で餌を移動させていたところ、スペースが狭く、側面のミスト巻き上げウインチの取っ手に当たりそうになったため、取っ手を動かしたところ、逆高速回転して落ちそうになり、ウインチを止めるため手を突っ込んだ際に骨折した。	34	7	60101	—	
70	2018	9	21 ～ 22	2階から1階へ新聞を運ぶベルトコンベアーのメンテナンス中、駆動タイミングベルトの異音がし、本来は停止するはずだが、運転したままウエスでベルトを清掃しようとして、右手人差し指から小指までをベルトとギアの間に巻き込まれ、骨折等の負傷をした。	37	7	10709	—	
71	2018	9	6 ～ 7	ブロワのVベルトを目視で点検中、安全カバーの点検口に手を入れ、緩やかに回転するVベルトの上面を右手で押さえつけて止めようとした際、ベルトが止まらず右手が回転方向に持っていかれて、ベルトとプーリーの間に右手人差し指が挟まれた。	23	7	10109	100 ～ 299 人	
72	2018	9	15 ～ 16	農業集落排水施設の沈殿槽汚泥引抜ポンプの点検中、近くに寄って動作状況を確認していた際、右手着用のゴム手袋がポンプに引っ掛かって引っ張られ、ポンプのVベルトとプーリーに引っ掛かって右示指切断、右中指挫創を負った。	52	7	150103	10～ 29人	
73	2018	9	11 ～ 12	工作機械の修理を行っている際、技術者から切粉チップコンベア排出口に穴があいていると指摘があり、目視では確認できないため手で穴のサイズの確認をしていた。その際、機械を止めずグローブもはめていなかったため、穴の部分に指先が入り、コンベアのスクリュウに指が挟まれ、右手薬指を骨折した。	67	7	11305	10～ 29人	

74	2018	9	16 ～ 17	工場にてカット機調整作業中、線の直線度を矯正するためボルト締の強靱等調整中、ギアに巻き込まれて右環指手指不全切断、右小指中節骨開放骨折、右小指伸筋腱損傷を負った。	57	7	11001	10～ 29人
75	2018	9	2 ～ 3	工場内で、硝化ブローア故障のため手回し確認中、急に回転したので体勢を崩し、右手がベルトとプーリーの間に挟まり、小指裂傷・薬指第1関節切断・中指骨折を負った。	25	7	170209	100 ～ 299 人
76	2018	9	15 ～ 16	リサイクルセンター手選別作業室で、清掃点検作業時、金属自動選別機コンベアを運転状態のまま点検を行い、駆動ベルトに右手が接触してローラーに巻き込まれ、ベルトとローラーの間に右手親指が挟まれて負傷した。	45	7	150103	10～ 29人
77	2018	10	14 ～ 15	工場で軽自動車のファンベルトの異音点検中、誤ってファンベルトに左手が巻き込まれて負傷した。	27	7	11701	10～ 29人
78	2018	10	16 ～ 17	氷加工室内で作業中、バケットコンベア（昇降機）が最上部で異常停止した。その際、被災者は修理担当者に報告せず、単独で勝手な手順で修理を行ったところ、バケットが落下し、チェーンと歯車の間に左手中指を挟んだ。	54	7	10109	10～ 29人
79	2018	10	14 ～ 15	段ボール製造工場で、機械側面に取り付けてあるレールの上に手を置いたところ、歯車が動いて左手薬指と小指を挟まれた。	64	7	10602	10～ 29人
80	2018	10	14 ～ 15	製造室で製品の選別作業を終え、廃棄する製品を粉碎機に入れていた。その際、粉碎機内部にゴミがあったため、機械の隙間から右手を入れて取り除こうとしたところ、稼働中のチェーンに巻き込まれ、右手人差し指と中指に切創を負った。	58	7	170101	30～ 49人
81	2018	10	11 ～ 12	会社工場内で車検整備中、ベルトの異音を解消するため調整していたとき、ベルトに右手を巻き込まれて切断した。	42	7	11701	10～ 29人

82	2018	10	13 ～ 14	自動車のファンベルトのプーリーが錆びていたため、エンジンを掛けたまま錆を落とそうとしたところ、右手指が巻き込まれた。	56	7	11701	1～9 人
83	2018	11	10 ～ 11	客先からベルトコンベアの異音について指摘を受けたため、該当箇所の原因を調べていた。稼働中のモーターのカバーを外して確認したところ、ベルト付近に汚れがあったため右手を入れたところ、コンベアモーターに手首が巻き込まれた。	53	7	170209	100 ～ 299 人
84	2018	11	13 ～ 14	工場内で、そば粉の減菌装置をメンテナンス中、別の従業員2名に駆動モーターのチェーン部分（高さ約2m）にグリスを塗る作業を指導し、試運転をしたところ、チェーン部分に右手小指を挟んで裂傷を負った。	44	7	10103	10～ 29人
85	2018	11	8 ～ 9	プラントで異音が鳴ったため、運転を停止して右手を入れて点検しようとしたところ、機械が完全に停止しておらず、Vベルトとモータープーリーの間指を挟み切断した。	60	7	20201	10～ 29人
86	2018	11	11 ～ 12	芝畑で芝刈り機を使用中、ベルトが止まったため、エンジンを掛けたままベルトを動かそうとしたところ、急にベルトが作動し始めた。その際、ベルトに手袋ごと右手を巻き込まれ、ベルトとプーリーの間で右手薬指の爪部分を切断した。	33	7	80209	10～ 29人
87	2018	12	16 ～ 17	ガラス加工機の作動中に、機械内部に落ちていたガラス片を取り除こうと軍手をしていた手を入れたところ、機械内部のチェーンの回転に軍手ごと巻き込まれ、左手の人差し指の先端部分を欠損した。	64	7	10902	100 ～ 299 人
88	2018	12	8 ～ 9	自動車の修理作業でクランチの点検中、プロペラシャフトを押さえようと棒で押さえていたところ、押さえきれなくなった反動で頭を怪我し、右腕と首に痛みを感じた。外傷性くも膜下出血と診断された。	64	6	11701	1～9 人
			17	井戸掘削の工事現場（第2融雪装置設置工事）で、さく井掘削機械				1～9

89	2018	12	18	～	の回転部に右上腕部分の衣服が巻き込まれ、出血性ショック死した。	64	7	30199	人
90	2018	12	17	～	16 段ボール製造過程で、のり貼り不良製品の矯正を行っていた際に、脇見をし、のり貼り機構部内の回転ベルトに左手が巻き込まれ、骨折等を負った。	64	7	10602	10～ 29人
91	2018	12	9	～	8 ポンプに異常がないか確認しに行った際、下部から見ようと体を曲げ、架台の柱を掴むつもりで右手を出したところ、プーリー側に入り、指を切断した。	64	7	10601	30～ 49人
92	2018	12	15	～	14 工場内で掃除をした後、機械にグリスをさし、余ったグリスを指にとってチェーンのところに持って行った際、巻き込まれて右薬指を負傷した。	64	7	10401	1～9 人
93	2018	12	12	～	11 ロックウール吹付作業中、プラントの出力ダイヤルのつまみを回す際、プラント後部から右手を伸ばしたときに、ダイヤル裏の回転ベルトに巻き込まれ、右手指の腱断裂や挫創を負った。	64	7	30201	10～ 29人
94	2018	12	24	～	23 フィラー貼り付け成型機で、装置の背面左側から、駆動部安全カバーを取り外し、第4ローラー軸の不具合を確認する際、装置は正転、逆転、停止が間欠で稼動していた。自動運転で停止するタイミングをみて、第4ローラー軸の駆動プーリーを左拇指で前方へ押さえたとき、第4ローラー軸の稼動プーリーが回転し、左拇指が第4ローラー軸の駆動プーリー（プーリーフランジ）とタイミングベルトに挟まれ、左拇指の爪下部付近が切断された。	64	7	10806	100 ～ 299 人
95	2018	12	20	～	19 シャトルコンベアの sprocket に不具合があったため応急処置をしていた。作業終了後、所要のため一旦その場を離れ、再び現場に戻ってきたところ、応急処置をしたシャトルコンベアに製品が流れ始めていた。正しく稼動しているか動作確認をするため、安全カバーを外し sprocket を手で触ったところ、 sprocket が回転し、チェーンと sprocket に指が挟まり負傷した。	64	7	10101	—

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。